

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月8日

上場会社名 株式会社 ハーバー研究所

上場取引所 JQ

コード番号 4925 URL <http://www.haba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小柳 昌之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役人事・経理部担当ディレクター (氏名) 鍋島 厚

TEL 03-5219-5660

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	8,210	0.9	418	18.7	408	17.9	29	
21年3月期第3四半期	8,135		515		497		185	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第3四半期	7.49	
21年3月期第3四半期	47.22	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第3四半期	12,321	5,083	40.9	1,280.41
21年3月期	11,425	5,271	45.0	1,307.85

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 5,037百万円 21年3月期 5,145百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期				20.00	20.00
22年3月期					
22年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	11,700	4.6	980	11.1	950	10.4	400	1.7	101.68

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 社 (社名 ) 除外 社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)  
会計基準等の改正に伴う変更 無  
以外の変更 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	3,935,000株	21年3月期	3,935,000株
期末自己株式数	22年3月期第3四半期	1,000株	21年3月期	1,000株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	3,934,000株	21年3月期第3四半期	3,934,000株

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したもので、為替変動等の潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の当社グループ連結売上高は、8,210,881千円（前年同期比100.9%）となりました。本年度は、厳しい経済環境により個人消費が落ち込み、特に百貨店売上の減少が続きましたが、主力商品であるスクワランの販促活動が順調に推移、美肌効果を高めた「つるつるハトムギ」などの栄養補助食品も好調、前年を上回る売上となりました。

商品別では、基礎化粧品は5,129,586千円（前年同期比97.3%）と微減、メイクアップ化粧品が1,033,627千円（前年同期比104.7%）、トイレタリーが368,225千円（前年同期比106.2%）と増加、栄養補助食品・雑貨等が、「つるつるハトムギ」やビタミンCの新商品で好調、1,450,744千円（前年同期比109.4%）と増加しました。

販売ルート別では、主力の通販で、スクワランを訴求する販促活動により、見込み客や新規客が順調に伸び、5,817,507千円（前年同期比101.4%）となったほか、その他卸売も、香港・中国を中心とした輸出が好調で652,531千円（前年同期比105.3%）、直営店が678,845千円（前年同期比106.4%）と前年を上回りました。個人消費の低迷の影響の大きい百貨店向卸売は940,681千円（前年同期比92.0%）と減少しています。

売上原価は、工場増設などに伴う減価償却費負担が軽減したことなどにより原価率が低下し1,606,945千円（前年同期比91.7%）となりました。

販売費及び一般管理費は、新規客や見込み客の獲得のため、広告販促活動を新聞やチラシなどで積極的に展開し、広告販促費が1,969,944千円（前年同期比114.5%）と大幅に増加、その他の経費は4,215,192千円（前年同期比101.6%）と微増、合計で6,185,137千円（前年同期比105.4%）となりました。

この結果、営業利益は418,799千円（前年同期比81.3%）、経常利益は408,432千円（前年同期比82.1%）となりました。連結子会社の代表取締役の退任に伴う退職慰労金の支出180,000千円を特別損失として計上したことなどから、29,467千円の四半期純損失となっています。

品目別実績

（単位：千円）

区分		平成20年12月期		平成21年12月期		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
化粧品	基礎化粧品	5,274,500	64.8	5,129,586	62.4	144,913	2.7
	メイクアップ化粧品	986,795	12.1	1,033,627	12.6	46,832	4.7
	トイレタリー	346,588	4.3	368,225	4.5	21,636	6.2
	その他（注）1	84,595	1.1	107,381	1.3	22,786	26.9
	小計	6,692,480	82.3	6,638,821	80.8	53,658	0.8
栄養補助食品・雑貨等		1,325,819	16.3	1,450,744	17.7	124,924	9.4
化粧品・栄養補助食品等 小計		8,018,299	98.6	8,089,566	98.5	71,266	0.9
その他（注）2		117,014	1.4	121,315	1.5	4,301	3.7
合計		8,135,314	100.0	8,210,881	100.0	75,567	0.9

（注）1. 期間を限定して提供するキャンペーンセット品等が主なものです。

2. ハーバーガーデン（ゴルフ練習場、カルチャーセンター等）等の売上が主なものです。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

販売ルート別実績

（単位：千円）

区分		平成20年12月期		平成21年12月期		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
販売ルート	通信販売	5,738,458	71.6	5,817,507	71.9	79,048	1.4
	百貨店向卸売	1,022,350	12.7	940,681	11.6	81,668	8.0
	その他卸売	619,672	7.7	652,531	8.1	32,859	5.3
	直営店	637,818	8.0	678,845	8.4	41,026	6.4
	合計	8,018,299	100.0	8,089,566	100.0	71,266	0.9

（注）1. 上記の合計表には、ハーバーガーデン等の売上は含まれていません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、有形固定資産の取得の増加と子会社株式の「のれん」の増加があつて12,321,916千円、前連結会計年度末と比較して896,481千円の増加となり、負債合計は借入金の増加等により7,238,239千円、前連結会計年度末と比較して1,084,415千円の増加となりました。純資産は四半期純損失等により5,083,677千円となり、前連結会計年度末と比較して187,934千円減少しています。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は116,177千円、税金等調整前四半期純利益175,087千円、減価償却費332,742千円等による増加とたな卸資産の増加220,201千円、法人税等の支払額529,579千円等の支出によるものです。前年同期に比べ482,976千円減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,376,225千円、主に、研究開発用地の購入等による有形固定資産の取得による支出848,062千円、子会社株式の取得による支出357,009千円等によるものです。前年同期に比べ1,077,424千円減少しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,172,290千円、有形固定資産の購入と子会社株式の取得のための短期借入金の純増加940,000千円と長期借入金の純増加312,608千円等によるものです。前年同期に比べ914,492千円増加しました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年度3月期の業績予想につきましては、下記事由により平成21年5月11日に公表いたしました業績予想を据え置きました。

売上面では、次の点などから今後の売上が期待できること。

- (1) 主力の通販で新規客及び見込み客が順調に伸びていること
- (2) エイジングケアの「リフトアップセラム」や美肌サプリメント「つるつるハトムギ」の新商品が順調に売上げを伸ばしていること
- (3) 男性用化粧品を新しく発売すること
- (4) 香港・中国を中心とした輸出が好調であること

利益面でも、下記の通り、今後改善していく見通しであること。

- (1) 売上原価が低下傾向にあること
- (2) 重要な連結子会社の通期での黒字化が見込めること

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が第2四半期連結会計期間末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しています。

固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却費の算出は、年間償却予定額を期間按分して算定しています。

税金費用の計算

当社及び一部の連結子会社は、法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっています。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想を利用する方法によっています。

また、一部の連結子会社においては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後に実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,278,374	3,459,450
受取手形及び売掛金	983,532	1,056,168
商品及び製品	925,437	791,924
仕掛品	80,234	43,506
原材料及び貯蔵品	563,190	513,077
繰延税金資産	282,482	175,604
その他	144,010	135,149
貸倒引当金	31,854	22,617
流動資産合計	6,225,407	6,152,264
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,285,770	3,157,987
減価償却累計額	1,174,998	1,072,985
建物及び構築物(純額)	2,110,772	2,085,002
機械装置及び運搬具	946,668	924,687
減価償却累計額	677,827	608,292
機械装置及び運搬具(純額)	268,841	316,395
工具、器具及び備品	595,846	583,641
減価償却累計額	452,756	433,771
工具、器具及び備品(純額)	143,090	149,870
土地	2,496,497	1,877,725
建設仮勘定	4,416	47,307
有形固定資産合計	5,023,617	4,476,300
無形固定資産		
のれん	303,130	48,511
その他	88,566	111,644
無形固定資産合計	391,696	160,155
投資その他の資産		
繰延税金資産	162,134	157,630
その他	534,110	494,134
貸倒引当金	15,050	15,050
投資その他の資産合計	681,194	636,715
固定資産合計	6,096,509	5,273,171
資産合計	12,321,916	11,425,435

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	420,667	284,874
短期借入金	3,203,354	2,263,354
1年内返済予定の長期借入金	567,500	515,384
未払金	519,761	546,308
未払法人税等	174,516	350,387
賞与引当金	36,745	83,154
ポイント引当金	104,250	133,871
その他	159,834	149,735
流動負債合計	5,186,628	4,327,070
固定負債		
長期借入金	1,834,143	1,573,651
退職給付引当金	74,283	69,706
役員退職慰労引当金	119,537	158,529
その他	23,646	24,866
固定負債合計	2,051,610	1,826,753
負債合計	7,238,239	6,153,823
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	696,450	696,450
資本剰余金	812,570	812,570
利益剰余金	3,518,555	3,626,703
自己株式	400	400
株主資本合計	5,027,175	5,135,323
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,693	2,055
為替換算調整勘定	12,642	11,819
評価・換算差額等合計	9,949	9,764
少数株主持分	46,552	126,524
純資産合計	5,083,677	5,271,611
負債純資産合計	12,321,916	11,425,435

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	8,135,314	8,210,881
売上原価	1,752,955	1,606,945
売上総利益	6,382,358	6,603,936
販売費及び一般管理費	5,867,271	6,185,137
営業利益	515,087	418,799
営業外収益		
受取利息	3,070	1,119
受取配当金	416	386
受取賃貸料	33,644	31,021
保険解約返戻金	-	26,908
その他	18,547	10,171
営業外収益合計	55,678	69,607
営業外費用		
支払利息	50,872	62,316
その他	22,669	17,657
営業外費用合計	73,542	79,974
経常利益	497,223	408,432
特別利益		
固定資産売却益	801	9,979
債務免除益	2,944	-
特別利益合計	3,746	9,979
特別損失		
固定資産売却損	243	-
固定資産除却損	1,696	41,852
たな卸資産廃棄損	6,141	3,737
リース解約損	10,633	6,387
役員退職慰労金	-	180,000
その他	10,359	11,346
特別損失合計	29,074	243,324
税金等調整前四半期純利益	471,896	175,087
法人税、住民税及び事業税	337,983	332,587
法人税等調整額	92,679	94,586
法人税等合計	245,303	238,000
少数株主利益又は少数株主損失( )	40,825	33,445
四半期純利益又は四半期純損失( )	185,766	29,467

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	471,896	175,087
減価償却費	354,214	332,742
引当金の増減額(は減少)	28,082	53,488
受取利息及び受取配当金	3,486	1,506
支払利息	50,872	62,316
固定資産売却損益(は益)	558	9,979
固定資産除却損	1,696	41,852
保険解約損益(は益)	-	26,908
役員退職慰労金	-	180,000
売上債権の増減額(は増加)	32,980	79,600
たな卸資産の増減額(は増加)	379,258	220,201
仕入債務の増減額(は減少)	101,160	135,886
未払債務の増減額(は減少)	70,548	6,868
未払又は未収消費税等の増減額	38,113	24,098
その他	19,344	39,061
小計	588,346	703,496
利息及び配当金の受取額	3,461	1,411
役員退職慰労金の支払額	-	227,720
利息の支払額	48,673	63,784
法人税等の支払額	211,210	529,579
法人税等の還付額	34,874	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	366,799	116,177
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(は増加)	11,500	138,600
子会社株式の取得による支出	6,050	357,009
有形固定資産の取得による支出	252,821	848,062
無形固定資産の取得による支出	6,106	6,622
固定資産の売却による収入	295	10,458
貸付けによる支出	10,000	-
長期前払費用の取得による支出	4,775	4,081
差入保証金の差入による支出	8,145	40,056
差入保証金の回収による収入	2,569	3,620
その他	2,267	4,127
投資活動によるキャッシュ・フロー	298,801	1,376,225
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	450,785	940,000
長期借入れによる収入	500,000	845,000
長期借入金の返済による支出	611,961	532,392
割賦債務の返済による支出	2,737	1,902
配当金の支払額	78,288	78,415
財務活動によるキャッシュ・フロー	257,798	1,172,290
現金及び現金同等物に係る換算差額	605	325
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	326,401	319,786
現金及び現金同等物の期首残高	2,422,158	3,389,100
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,748,560	3,069,313



( 4 ) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。